

かしきホットニュース



鹿島市の最近の話題や気になる話題をご紹介します。No.26

市のホームページでもご覧いただけます

1. 県高校生徒商業研究発表会で鹿島実高が優秀賞!

9月6日、**鹿島実業高校情報処理科3年生15人**が、7月5日に開催された県の発表大会で<mark>優秀</mark> 賞受賞の報告と発表内容の披露を市役所で行いました。この大会は、商業を学ぶ生徒が課題を設定し、その解決のための研究活動について発表するもので「いっぺん鹿島にきてくんしゃい~KJ一座の挑戦~」と題し、「**鹿島にわか**」を交えて観光客誘致についての研究発表と提言をされました。報告会では、講義やプレゼンテーションなどの指導を受けた鹿島市観光協会の中村雄一郎代表理事や鹿島にわか一座の稲葉ゆう子座長などとともに、集まった観光関係者と受賞の喜びを分かち合いました。



研究発表の様子

2. エスティ工業株式会社様からご寄附をいただきました!

9月19日、エスティ工業株式会社様(代表取締役社長 里民則様)から、2,000万円のご寄附をいただきました。これに対し、市及び市教育委員会から感謝状をお贈りしました。エスティ工業(株)様は、平成25年度に同社の創立45周年を記念してご寄附いただいて以来、今回で6度目となり、累計1億2,100万円のご寄附をいただいたことになります。今回は、「子どもたちが喜ぶ事に使ってください。それから、新しく建て替えられる鹿島市民会館のために支援したい。」とのお言葉をいただいており、そのご意向に沿って有効に活用させていただきます。本当にありがとうございました。



ティエ業㈱ 里民則社長ご寄附をいただいたエス

3. 祝敬老!市内最高齢者は106歳! (平成30年9月1日現在)

9月17日(月・祝)は「敬老の日」ということで、この時期に市内各地区では、敬老会のお祝いが開催されます。市内の最高齢者は、106歳の永井シナさんで、9月11日に、市長が訪問し長寿をお祝いしました。市内で今年度(H31年3月末まで)100歳を迎える人は合計9人、また100歳以上の方は、女性30人、男性2人の合計32人(今年度100歳を迎える人を含む)となります。これからも元気で長生きしてください。



・ 市内最高齢者の永井

4. 市内各地で伝承芸能奉納! 秋祭りのシーズン迎える!

9月に入って、秋祭りのシーズンを迎え、市内各地の神社では、面浮立や鉦浮立、一声浮立、獅子舞などの民俗芸能が奉納されています。鹿島市には、約80もの民俗芸能が伝承されており、その数と分布密度からみても<mark>県内では民俗芸能が最も盛んな地域</mark>です。先日9月9日は、七浦秋祭りが行われ、七浦地区の各神社で面浮立などが奉納され、午後からは、市内各地の伝承芸能が一堂に会する「かしま伝承芸能フェスティバル」が祐徳稲荷神社で開催されました。また、9月23日に開催された能古見地区の救世神社の秋祭りでは、市の重要無形民俗文化財に指定されている浅浦面浮立が奉納されました。これから11月にかけて開催される各地区の秋祭りにぜひお出かけください。



浅浦面浮立

5. 財務省広報誌と月刊経済誌に鹿島市の取組などが掲載!

平成29年7月から地方創生推進のために財務省から市へ出向している職員(納塚眞琴さん)の取組みが財務省の政策広報誌「ファイナンス」に掲載されました。また、月刊経済誌「コロンブス」8月号、9月号には鹿島市内の企業、観光地、祐徳稲荷神社に押し寄せるインバウンドの状況などが掲載されました。納塚さんのほか、森鉄工株、鹿島酒蔵ツーリズム、祐徳稲荷神社の代表者の方々が登場しています。両情報誌は、10月末まで市民図書館に置いています(貸出し不可)。ぜひ、市民の皆さんもご一読ください。また、「ファイナンス」は財務省のHPからもご覧になれます。

※財務省のHP https://www.mof.go.jp/public_relations/finance/





鹿島は色々なことに取り組んでいます。全国の方に鹿島を 知ってもらうために、みなさんも、SNSで広めてください。